

## 奈良県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導結果について [概要]

(平成25年度～平成27年度)

## 1 監視指導結果について

食品等事業者に対する監視指導の実施状況

許可を有する施設に対する監視指導の状況 (達成率 : 104.8%)

業 種		監視回数	H 2 5	H 2 6	H 2 7
法違反等行政処分施設 (食中毒)		年 2 回	83.3	45.0	125.0
その他行政処分施設			62.5	100.0	112.5
広域流通食品製造等施設			147.6	101.9	114.9
飲 食 店	レストラン等 (300食以上)		57.0	38.9	46.0
	仕出し・弁当 (300食以上)	174.1	126.0	90.0	
	旅館・ホテル (300食以上)	137.5	92.9	160.0	

集 計	違反施設・1日300食以上	年 2 回	168.4	130.5	145.8
	乳処理、300食未満の仕出し等	年 1 回	92.9	81.0	78.4
	その他飲食店、食肉・魚介販売	年 0.5 回	126.4	121.9	112.8
	簡易・自販機等	適宜*	144.5	126.5	150.1
全体の監視予定達成率			125.0	119.8	104.8

\* : 監視回数適宜は便宜上年 0.2 回で計算。

## 食品等の収去検査の実施状況

		H 2 5	H 2 6	H 2 7
予 定 検 体 数		1,033	996	917
保 健 所	検 体 数	589	512	409
	不 適 検 体 数	34	30	30
	項 目 数	7,977	6,762	5,218
	不 適 項 目	39	34	36
中 央 市 場	検 体 数	481	495	492
	不 適 検 体 数	7	4	2
	項 目 数	8,220	8,146	8,159
	不 適 項 目	11	5	2
合 計	検 体 数	1,070	1,007	901
	不 適 検 体 数	41	34	32
	項 目 数	16,197	14,908	13,377
	不 適 項 目	50	39	38

## 2 農産物等の残留農薬検査について

県産モニタリング	H 2 5	H 2 6	H 2 7
検 体 数	97	123	125
不適検体数	0	0	0
項 目 数	11,252	14,268	14,500
不適項目数	0	0	0

収 去 検 査	H 2 5	H 2 6	H 2 7
検 体 数	132	121	105
不適検体数	1	1	0
項 目 数	12,852	11,786	10,430
不適項目数	1	0	0

平成27年度は、奈良県産農産物の残留農薬モニタリング検査を125検体について実施した。従来の出荷時の農産物94検体の検査に加え、農林部マーケティング課協力のもと、直売所等の出荷前の農産物31検体についても検査を実施した。

また、収去検査では、県内に流通している農畜産物90検体及び加工食品15検体の合計105検体について残留農薬の検査を実施した。

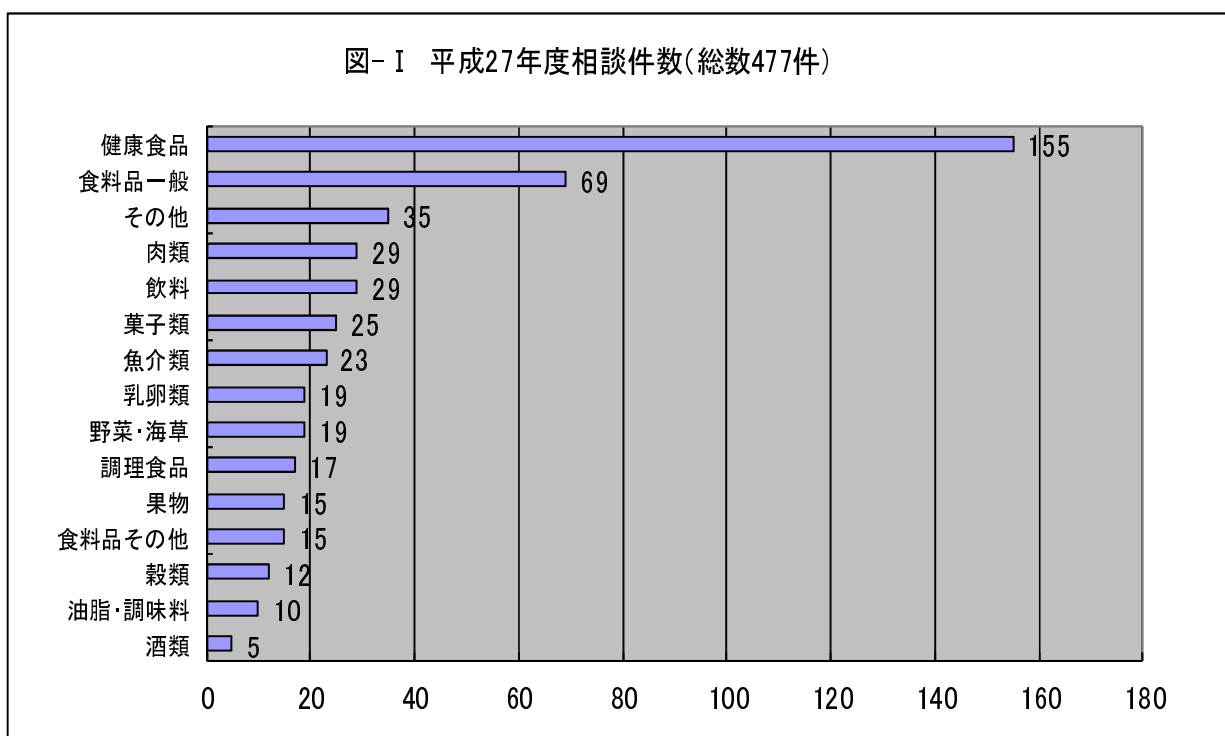
モニタリング検査と収去検査合わせて、実施した230検体は、すべて基準値以下で、食品衛生法違反事例はなかった。

### 3 食品関連の相談状況について

食に対する県民の不安を解消するため、食の安全・安心に関する総合窓口として消費生活センター、消費生活センター中南和相談所、各保健所に設置している「食の安全相談窓口」を設置し相談を受けている。そのほか県内の各保健所でも同様に食に関する相談を受けている。

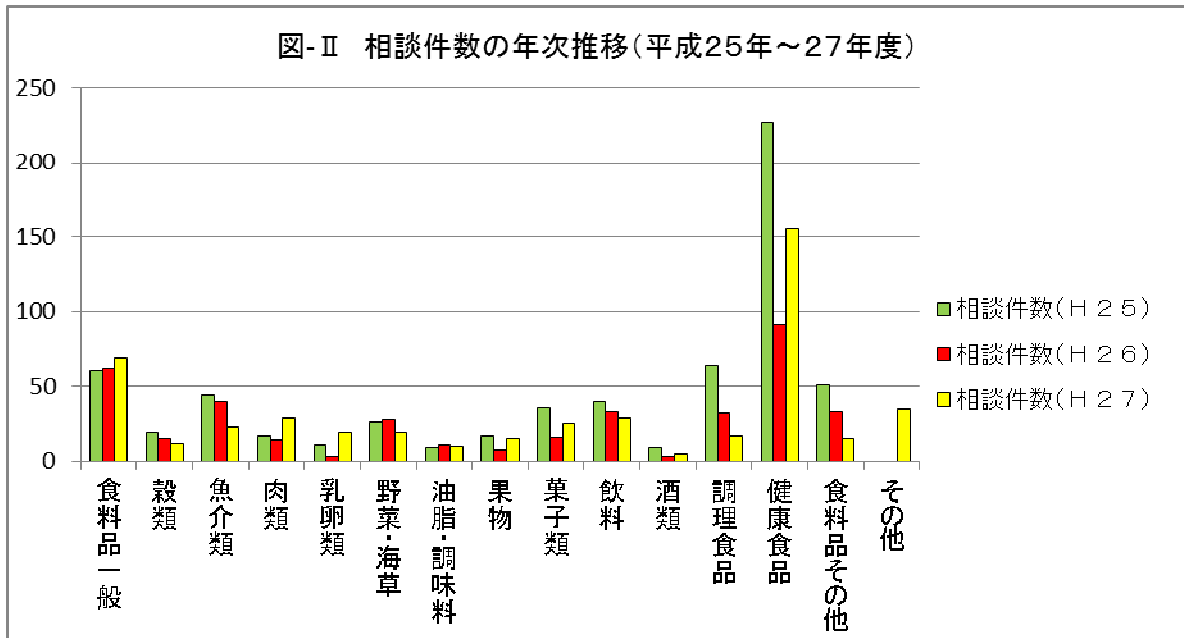
- ・ 内容別では、健康食品に関する相談が最も多く寄せられている。

平成27年度の相談総数は477件（図-I）。相談内容別に見ると健康志向への高まりもあり、健康食品に関することが155件（全体の約32%）を占めている。次いで食料品一般に係る相談が69件（約14%）寄せられている。



・相談受付件数の推移

平成27年度の相談総数は477件で、平成26年度は388件、平成25年度は630件であった。過去3年間を通して相談件数1位の健康食品については、平成25年227件、平成26年91件、平成27年155件と推移している（図-Ⅱ）。



・食品衛生に関する講習会開催について

講習会開催数・参加人数及び学習会・リスコミ参加人数の推移は、下表のとおりである。

表 講習会開催数・参加人数及び学習会・リスコミ参加人数

	H25	H26	H27
食品衛生に関する講習会の開催数(回)	89	80	76
食品衛生に関する講習会参加人数(人)	4,405	3,950	3,880
食の安全・安心学習会、リスコミ参加人数(人)	280	150	162